

世界かんがい施設遺産

あすわがわようすい

足羽川用水

[福井県・福井市]

- 足羽川用水は1,997haの広大な農地をかんがいする幹線水路の総称（7路線、総延長22km）。江戸時代宝永年間（1710年頃）にほぼ現在の形に整備。
- 当時としては珍しい合口（ごうぐち）のための堰などを築くとともに、水路の分水地点に定石（じょうせき）を布設し水争いを緩和。当時の測量技術や設計水準の高さが伺い知れる江戸時代の古文書が現存。
- これまで幾多の災害に見舞われるも、その都度、住民主導で堰堤や水路の補修・改修を実施。地域住民の生活に密着した用水でもあり、用水沿いの街並みと調和した街道や、本用水を引き込んだビオトープ整備など、農業用水を活かした地域活性化の取組みも盛ん。

Asuwagawa Irrigation Canal



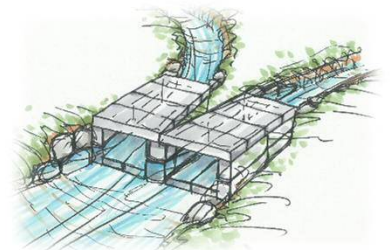
江戸時代の高い技術により、現代も広大な農地と地域住民の生活を潤す



両脇の街道とともに用水が流れる町並み



徳光大用水江幅相改証文帳



分水地点に配置された定石
（伝聞による想像図）



伝統行事のおつくね祭り



酒生わいわいトープ

問い合わせ先 足羽川堰堤土地改良区連合 TEL. 0776-41-4132